

なりたい自分をデザインする

# 丸の内キャリア塾

## IRセミナー2008開催 講師の藤沢久美さんに聞く

# 企業の株を買うことは より良い社会の実現に寄与すること

丸の内キャリア塾IRセミナー2008の開催に先立って、ベンチャー企業支援などを  
行うシンクタンク・ソフィアバンクの副代表であり、個人の投資活動についてさま  
ざまな提言を行っている藤沢久美さんに、株式投資のポイントや意義を伺いました。



シンクタンク・  
ソフィアバンク 副代表  
法政大学大学院客員教授  
**藤沢久美さん**

国内外の投資運用会社勤務を経て、1996年に日本初の投資信託評価会社を起業。99年同社を世界的格付け会社に売却後、2000年にシンクタンク・ソフィアバンクの設立に参画。現在、副代表。2003年社会起業家フォーラム設立、副代表。07年ダボス会議より「ヤング・グローバル・リーダー」に選出。金融審議会委員、新IT戦略会議専門評価委員など公職も多数兼務。

投資には、為替、債券、不動産などさまざまな種類がありますが、中でも代表的なのが株式投資です。株式投資には、主に三つのメリットがあります。  
まず、効率的な運用が可能である点です。株を保有している間にその株価が上が

れば、銀行預金の金利収入を大きく上回る利益を得ることが出来ます。  
二つめが、視野が広がることです。株価は社会の変化に敏感に反応するので、株価を注視することで、社会をより幅広く見ることが出来るようになります。  
そして三つめが、積極的な社会参加ができることです。

したものだったり、より良い社会へとリードするような内容になっているか、そのビジョンの魅力と実現可能性を確認しましょう。また、経営者は魅力的か、組織がついてくるかなどの「人間力」もIR情報の経営者の言葉から読み取りましょう。  
株主構成の確認も大切なポイントです。個人株主が多かったり、大半の株を数少ない機関投資家が持っている場合は、値動きが大きくなる傾向があります。

お金を使うという行為には「思想」が必要であると私は考えています。株を買うことは、自分のために利益を得ることもありますが、同時に社会に影響を与えられる行為でもあります。自分のお金によって、どれだけ社会を良くすることができるか。そんな視点を持てば、株式投資はより意義深いものとなるはず

です。  
上手に株式投資をするには、企業が発表する投資家向け広報（IR）情報の読み方がある程度知っておく必要があります。最も大切なのは、企業の中長期的な経営ビジョンを確認することです。ビジョンが社会の変化に合致

しない場合は、株を保有する意義が薄くなる可能性があります。また、経営者の言葉から読み取りましょう。

しないものは、株を保有する意義が薄くなる可能性があります。また、経営者の言葉から読み取りましょう。